

縁	世田谷区立砧中学校 校長室より 令和5年 1月 4日 第 49号 校長 大坂 崇	教育目標 「豊かな人間性の育成」 ◎ 集団生活における責任感と自主性を養う ◎ 健康な心身の育成と勤労の喜びを培う ◎ 基礎学力の充実を図り深く考える姿勢を育てる		
		社会性の学び	知的な学び	心と体の学び
		自他の尊重 地域貢献	主体的な学び 学習の定着	心身の健康

冬休み明けの学級作り

1年間の最終学期のスタート

温かい学級・学年の意識

「リーダー育成」「目標の明確化」
「人間関係づくり」 → 意識づくり

「みんなで頑張る」「自分たちでやる」
「思いやりを持つ」 → 雰囲気作り

1 規律の確立

- あいさつ
 - * 教師から先にする気持ちで
- 教室環境
 - * 荷物や机の整理整頓
 - * 教室美化・清掃指導
- 姿勢・態度
- 沈黙・静寂の大切さ
- ※ 学級担任も授業の教員も同じことを言うことが大切

3 支援を要する生徒に

- 「ほめる」が基本
 - * わからなくても授業参加
→ 本人の頑張る
 - * 教科書を机に置いただけでもほめるくらいの受容を
- 「不全感」の緩和
 - * 自分がわからないことは本人が一番わかっている
→ 当てられる不安・恐怖
 - * 授業で何回もあてない「できない」を攻めない
- めあての明確化
わかる質問・発問
具体的な指示
- 掲示物・板書の工夫

2 学級指導で

- 人を大切にする指導
 - * 他人を傷つける言動の指導
→ いじめの防止
小さい行為も指導
違いを許容する指導
- * 自分を傷つける言動の指導
→ 自損・自傷行為の防止
自分を大切にする指導
自己肯定感・自損感情

4 すき間を埋める教員の動き

- 朝・放課後、教室チェック
- 4校時後は給食指導に直行
- 階段・トイレ等死角に目配り
- 下校指導→生徒を見届けたら教室を離れる
- ゴミを拾う→素通りしない
- 落書はすぐ消す（机・壁等）
- 破損箇所は素早く修繕
修繕困難なら応急処置
- 切れた電灯はすぐ交換
- 休み時間に生徒とお話
- ※ 予測して、生徒・教員の活動のすき間を埋める

人を大切に、物を大切に、心を大切に

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。